

アリゾナ州立大学/サンダーバードグローバル経営大学院 - 広島大学グローバル校の概要

1. 経緯

2018年4月に大学間協定を締結したアリゾナ州立大学（以下「ASU」という。）のサンダーバードグローバル経営大学院が、広島大学と共同で、アリゾナ州立大学/サンダーバードグローバル経営大学院 - 広島大学グローバル校（Arizona State University/Thunderbird - Hiroshima University Global Initiative。以下「グローバル・イニシアティブ」という。）を広島大学キャンパスに設立することを計画、この度MOUを締結*。

広島大学は、キャンパスの国際化をさらに進展させるとともに、ASUの大学マネジメント手法の導入による経営力の強化や、米国トップレベル大学の教授方法等について示唆を得ることができることから、ASUのこの計画に、教育施設の提供（共有）等をはじめとして様々な面で連携、協力する予定。

今後、「外国大学等の日本校」指定に向け申請予定。

2. 開設プログラム

グローバル・マネジメント学士プログラム：Bachelor of Global Management (BGM)

(Certificate in Sustainable Enterprise【ASU School of Sustainability (SOS)が開設】を、追加または単独で履修可能)

3. 学位

ASUの学位として、グローバル・マネジメント学士号 (Bachelor of Global Management (BGM))

4. 修学モデルとキャンパス

以下の2つのモデルについて協議中。

- ・2+2モデル：1, 2年次を広島大学, 3, 4年次をASU フェニックスキャンパス（米国）で修学
- ・4+0モデル：1年次から4年次までを広島大学で修学

5. 主な対象学生

日本のインターナショナルスクールの学生, 日本の高校生, 東南アジアの学生

ASUは、入学に向けた集中的な英語学習コース (EUGAA) を準備

6. 開校時期

2020年10月 両大学の学生数名が同時に参加できる授業をオンラインで実施。2か月間

2021年8月 本学キャンパスで本格開始。

7. 設置の意義

- ・日米高等教育交流の促進
- ・国立大学の中に海外の大学の海外キャンパスを設置する第一号となり、広島大学のキャンパスの国際化の進展
- ・我が国の高等教育機関の教育・研究力の向上, 国際通用性の強化, 国際展開の牽引
- ・ASUの大学マネジメント手法の導入による経営力強化, 米国トップレベル大学の教授方法等の示唆
- ・国立大学の財政基盤強化のモデル化
- ・国際的な評価の向上
- ・地方自治体との協力による地方創生への貢献

* ASUは、U.S. News & World Reportにおいて、イノベーション分野でスタンフォード大学やMITを上回り、「最も革新的な学校」として5年連続1位を獲得。また、Times Higher Education (THE)が実施した「THE 大学インパクトランキング 2020」において、世界第5位（米国第1位）を獲得。（THE 世界大学ランキング 2020では155位。QS 世界大学ランキング 2020で215位）

* ThunderbirdのMGM (Master of Global Management) プログラムは、「ウォール・ストリート・ジャーナル 2019」において、世界24ヵ国114のビジネススクールの中から第1位を獲得。また、世界でわずか5%の質の高い大学にのみ認証を受けることが可能なAACSB (The Association to Advance Collegiate School of Business) 及びHLC (The Higher Learning Commission) から、世界でも最高水準の教育を提供する高等教育機関として認証。